

三重県作業療法士会の取組

平成21年度の取組と成果

三重県作業療法士会は、三重県における作業療法の普及と発展を促進し、地域医療の向上に資することを目的として活動している。

平成21年度、三重県作業療法士会では、会員の学術的研鑽・技能の向上を援助するとともに、リハビリテーション、作業療法等の啓発活動を行ってきた。

「ヘルシーピープルみえ・21」推進に関連する活動として、高校生作業療法体験見学会、みえリハビリテーションフェスタ2009、保育園・幼稚園での福祉用具体験、説明会等を企画し、健康の維持・増進を目的に作業療法で活用する様々な作業活動（アクティビティ）を一般参加者に紹介、体験を行った。

また、「子育て応援わくわくフェスタ2010」への参加を通して、子どもから成人まで幅広い年齢層を対象者に作業療法の啓発キャラクター「リハレンジャー」を啓発するとともに、健康増進を支援する職種である作業療法についての理解向上にむけて啓発活動を行った。

平成22年度に取り組む数値目標

- ・ 作業療法・リハビリテーションを正しく認識している人の増加
- ・ 作業療法を病院から家庭へつなげていくことができる人の増加
- ・ 訪問作業療法があることを認識している人の増加
- ・ 健康について気をつけている人の増加

目標達成に向けた取組内容

- ・ 高校生に対する作業療法説明会、見学会の開催
- ・ 一般県民に対するリハビリテーション啓発活動「リハビリフェスタ2009」の開催、「子育て応援わくわくフェスタ2010」への参加
- ・ 保育園、幼稚園への訪問活動
- ・ 三重県作業療法学会開催時に市民公開講座の開催
- ・ 地域健康づくり推進員研修会への講師派遣
- ・ 県内外の関連団体や関係者との合同啓発活動の企画・運営
- ・ 作業療法公開講座の開催